

報道関係者各位

2020年9月30日

**現地開催中止の「全国産業安全衛生大会 in 札幌」
予定していた「事例発表」や「講演」など****258のプログラムを無料公開します****～「緑十字展 2020」出展企業の商品情報も併せて公開～**

中央労働災害防止協会（中災防：理事長 八牧暢行）は、10月7日から3日間にわたって札幌市で開催予定だった「第79回 全国産業安全衛生大会 in 札幌」で行われることになっていた企業の研究・取組事例、行政や研究機関による報告、識者らによる講演など計258のプログラムを集録した「研究発表集」をウェブ上で無料公開します。

例年、研究発表集は大会参加者約1万人を中心に関係者に配布していますが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から現地開催を見送ったため、安全衛生活動の成果や好事例、最新情報などをじかに発表・共有する機会がなくなりました。主催者である中災防としては、企業の日頃の安全衛生活動や労働災害防止対策の参考にしていただける情報を広く発信することで、「安全衛生分野への関心や機運を高め、安心・安全な職場づくりを目指す一助となりたい」（八牧暢行理事長）との考えから、誰もが自由に閲覧できる形で公開することとしました。

公開は、3日間の実際の会期の予定プログラムと同様、「マネジメントシステム・リスクアセスメント」「安全管理活動」「機械・設備等の安全」「AI・IoT」「安全衛生教育」「ゼロ災運動」「交通安全」「防災・危機管理」「中小事業場」「第三次産業」「海外安全衛生」「ダイバーシティ」「労働衛生管理」「化学物質管理」「メンタルヘルス・健康づくり」の15分科会および「ポスターセッション」に分けて、計242件を掲載。各分科会で予定していた産官学の有識者・専門家による講演や報告計16件も掲載します。大会開幕日となるはずだった10月7日から、中災防ホームページの特設サイト（<https://www.jisha.or.jp/taikai/2020/index.html>）内で公開する予定です。

また、当協会では毎年、大会と同時開催で日本最大の安全衛生保護具等の展示会「緑十字展」を行っています。今回、展示会も中止としたことから、出展を予定していた企業・商品情報などを紹介する「緑十字展 2020—働く人の安心づくりフェア in 札幌 出展者オンラインガイド」も、10月7日から当協会ホームページの特設ページ（<https://gce2020sapporo.jp/>）で公開します。

（裏面に続く）

【研究発表集に掲載する「講演」と「事例報告」の発表者】

※敬称略・五十音順

◆講演

- ・中村 昌允 東京工業大学 環境・社会理工学院 イノベーション科学系・技術経営専門職学位課程 特任教授
- ・古澤 登 安全と人づくりサポート 代表
- ・前田 節雄 英国ノティンガムトレント大学 客員教授
ISO/TC108/SC4 国際委員会委員長
- ・向殿 政男 明治大学 顧問 名誉教授
- ・武藤 潤 鹿島石油株式会社 代表取締役社長
- ・山田 憲一 中央労働災害防止協会 労働衛生調査分析センター 上席専門役

◆事例報告

- ・小澤 信夫 青森中央学院大学大学院 客員教授
(一般社団法人全国スーパーマーケット協会調査役)
- ・河津雄一郎 株式会社平和堂 健康サポートセンター 統括産業医
- ・小坂 尚弘 株式会社明治 西春別工場 工場長(統括安全衛生管理者)
- ・坂口 浩美 昭和電工株式会社 小山事業所 総務部 環境安全グループ
- ・竹川 徳雄 株式会社明電舎 取締役 兼 専務執行役員
- ・増田 将史 イオン株式会社 人事企画部 イオングループ総括産業医

※この資料は、北海道政記者クラブ、札幌市政記者クラブ、厚生労働記者会、労政記者クラブ、厚生日比谷クラブ、鉄鋼研究会に同時配布しています。

中央労働災害防止協会

【担当】 教育ゼロ災推進部長 早木 武夫
同 次長 林 かおり

【照会先】

総務部 上席専門役 高橋 まゆみ
同 広報課長 道野 真貴子
(電話) 03-3452-6542、03-3452-6449

JISHA 中災防

中災防は、昭和39年に労働災害防止団体法に基づき設立された団体で、事業主の自主的な労働災害防止活動を支援するため、企業の人材の育成、安全衛生の専門技術の提供および最新安全衛生情報の提供など、安全衛生に関する総合的な事業を行っています。

会長：中西 宏明（なかにし・ひろあき：日本経済団体連合会会長）

理事長：八牧 暢行（やまき・のぶゆき）

・中災防 本部所在地：東京都港区芝5-35-2 安全衛生総合会館